

令和7年度総合体育大会 柔道競技大会 実施要項

1	大会名	令和7年度長野県高等学校総合体育大会柔道競技大会		
2	主催	長野県高等学校体育連盟・長野県教育委員会		
3	共催	公益財団法人長野県スポーツ協会・長野県柔道連盟		
4	後援	長野市教育委員会・信濃毎日新聞社		
5	主管	長野県高等学校体育連盟柔道専門部		
6	期日	令和7年6月7日（土）・8日（日）		
7	会場	長野運動公園総合運動場総合体育館　　＜長野市＞		
8	日程	開会式　6月7日（土）　　　　　10時10分～ 競技開始　6月7日（土）　　　　　10時30分～　　　　　8日（日）　10時00分～ 閉会式　6月8日（日）　　　　　15時00分～		
9	参加資格	県総合体育大会参加資格に準ずる。		
10	参加制限	（1）参加数　　男子　団体校数制限なし（地区予選を経ること）　個人7階級各8名 女子　団体校数制限なし（地区予選を経ること）　個人7階級各8名 ※個人試合においては、8名に満たない地区が出た場合、他地区より抽選により補充する。 （2）男子団体試合　1校1チーム、監督1名、選手3～8名をエントリーする。 なお、3名もしくは4名の場合は、後ろ詰め（先鋒・次鋒、もしくは先鋒を空ける）とする。 エントリー後の選手変更は認めない。 6月6日（金）午後3時までに選手3～5名、補欠1名のオーダーを提出する。 （3）女子団体試合　1校1チーム、監督1名、選手2～6名をエントリーする。 なお、2名の場合は後ろ詰め（先鋒を空ける）とする。 エントリー後の選手変更は認めない。 6月6日（金）午後3時までに選手2～3名、補欠1名のオーダーを提出する。 また、男女とも補欠はいなくてもよい。 （4）個人試合　　計量に合格した者とし、補欠の補充は認めない。 （5）その他、以下の点に留意すること。 ア 新入生の大会参加について　新入生の練習および大会参加については、事故防止、安全確保について十分に留意し考慮すること。尚、本年度4月より柔道を始めた生徒については、本年度の県総体予選大会へは参加不可とする。 イ 脳震盪について　大会前1か月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診断を受け出場の許可を得ること。大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。尚至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ることとする。当該選手の指導者は、大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。 ウ 皮膚真菌症について　皮膚真菌症（トリコフィトン・トンズランス感染症）については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認する。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行う。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、原則として大会への出場を禁止する。（ただし、2週間以内の治療証明書がある場合は、出場を認める）		
11	参加料	1000円		
12	競技規則	国際柔道連盟試合審判規定および、全国高体連柔道専門部申合せ事項による。		
13	競技方法	（1）第1日目　男女団体試合　トーナメント戦（一部リーグ戦により順位を決定する） 第2日目　男女個人試合　トーナメント戦（一部リーグ戦により順位を決定する） （2）試合時間は男女団体・個人ともにすべて4分とする。 （3）団体試合における「優勢勝ち」の判定基準は、「有効」または「僅差」以上とする。なお、僅差は「指導差が2」とする。チームの内容が同等の場合は、代表選手を任意に選出して代表戦を行う。 （4）個人試合及び団体試合代表戦における「優勢勝ち」の判定基準は、「有効」または「僅差」以上とする。なお、僅差は「指導差が2」とする。同等の場合は、延長戦（ゴールデンスコア方式）により勝敗を決する。延長戦は、「有効」以上の得点があった時点、又は「指導」の数に差が出た時点で試合終了とする。		
14	表彰	男女団体・個人（各階級）とも3位までに賞状を授与する。		
15	その他	（1）男女個人の計量は会場にて7日（土）9：00～9：30、7日（土）団体試合終了後、ならびに8日（日）9：00～9：30に行う。選手はいずれかで計量に合格すること。 計量の服装　　男子　「上半身裸」、下は「短パン」とする。 女子　「上半身Tシャツ」、下は「短パン」とする。 （2）大会申込みは、各地区大会終了直後地区専門委員長に申込むこと。		
16	問合せ先	専門委員長　土屋智子　松本工業高校　TEL0263-25-1184		